

管理職・監督者・マネージャー・リーダー・部下をマネジメントする皆さま向け

部下育成・マネジメントのプロ養成講座【2回シリーズ】 第2回

【特 色】 チームを作ることができれば、次に必要なことはそのチームを効果的に運営すること。それがまさにマネジメントです。第二講では、そのために必要な要素とスキルを学びます。しかし、仕事を任せることに悩む管理者は数多くいらっしゃいます。育てながら任せようとするといつまでも仕事は任せることができません。部下に仕事を任せ、その中で育成も同時に行うことが必要であり、それによってチームは力を発揮します。部下が自律するためには、「内省」し、そこに効果的なフィードバックが必要です。上司自身も仕事をたくさん抱えていますから、重要なポイントに絞って指示、指導を行うためにも、本セミナーを是非ご活用ください。

【開催日およびテーマ】

講座	開催日時	テーマ
第2回	2021年1月26日(火) 10:00～17:00	■ 部下を育成し、チーム・組織力を高める！ 「実践マネジメント研修」

* 第1回：上司に必要な「リーダーシップ×チームビルディング」12/8 開催分は終了しました。

【会 場】 大阪銀行協会 別館3階（11号室）

【受講料】 会員 24,200円 一般 31,900円

* 参加者1名様、消費税等、テキスト・資料代を含む

* 各種「無料券」・「割引キャンペーン」対象外のセミナーです。

【講 師】 (株) Smart Present 代表取締役 **新 名 史 典 氏**



【講師略歴】 1971年、大阪生まれ。1997年大阪府立大学大学院農学研究科修了。サラヤ株式会社にて営業、商品開発の仕事に約15年従事した後、平成23年10月に独立起業。学生時代に徹底的に鍛えられたプレゼン力が認められ、新入社員時から提案プレゼンスタッフとして全国を行動。大手コンビニの食品安全を保障する取り組みでは、外資系世界企業との厳しい競争の中、18案件のプレゼンコンペで17勝1敗と圧勝。入社4年目で新規事業の営業統括部長に指名される。しかし、そこで人は正論だけでは動いてくれないという大きな壁にぶつかり、それをきっかけにリーダーシップの本質を追究しノウハウ化。現在の研修コンテンツにそれが活かされている。

【カリキュラム】

※録音・録画はご遠慮ください。

1. リーダーシップとマネジメントの関係

- (1) リーダーシップとマネジメントは車輪の両輪
- (2) 皆様のマネジメント経験を振り返る
- (3) 部下の育成に必要な考え方

2. 仕事の任せ方を考える

- (1) 任せることはなぜ難しいのか？
- (2) 「任せる」スキルを考える
- (3) 自律型の人財育成が求められる背景

3. 部下育成に必要な3つのスキル

- (1) 気づかせる・教える・考えさせる
- (2) 部下に効果的にフィードバックする
- (3) 自分自身の部下育成を振り返る

4. 部下の仕事を俯瞰的に観る！

- (1) 限られた時間で部下の仕事をチェックするには？
- (2) 演習で実践してみましょう
- (3) 演習を振り返る

5. 職場の問題を解決するために

- (1) チームとしてのパフォーマンスを上げる！
- (2) 成果×持続性をどう達成するか？
- (3) 振り返りのディスカッション

6. 事例に学ぶマネジメント

- (1) 事例に学ぶ！①
ブレない信念が浸透した組織は強い！
- (2) 事例に学ぶ！②
個々の観察力が適正な仕事配分につながる！
- (3) 本セミナーのまとめ

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。一般の方：受講票とともにご請求書をお送りいたします（原則）。セミナー開催前日までにお振込みください。
*キャンセルはセミナー開催前営業日の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、受講料全額をいただきます。なお、新型コロナウイルス感染拡大の影響、または、諸般の事情により、開催を中止させていただく場合がございます。

りそな総研ビジネスセミナー FAXお申込み廃止のお知らせ

お客様の個人情報保護とペーパーレス化のために、FAXによるお申込みを廃止しました。

お手数をおかけいたしますが、弊社HPからのお申込みをお願いいたします。

1. セミナー申込URL <https://www.rrj.co.jp/seminar>

りそな総研セミナー

検索

2. 会員の方は、会員番号・パスワードをご入力いただくとスムーズです。

3. お申込み方法・会員番号・パスワード等、ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

お問い合わせ先：りそな総合研究所 研修セミナー部（大阪）06-6258-8806